

研究分野のキーワード：発達心理学，学校心理学，青年期，対人関係，信頼感

研究紹介

1. 発達心理学，学校心理学の研究をしています

私の専門は「心理学」です。このように心理学というと「え!? じゃあ今私の考えていることわかるの!？」などと聞かれますが，大体わかりません。また，心理学というとよくテレビなどで見かける「4枚の絵の中でこの絵を選んだらあなたはこのタイプ!」といったようなものを想像するかもしれませんね。しかし，心理学と一口に言っても，実は心理学には皆さんのイメージとは異なるかもしれない様々な領域があります。例えば心理学には「生物心理学」「認知心理学」「組織心理学」「工学心理学」「文化心理学」など様々な領域があるのです。その心理学の中で，私は「発達心理学」や「学校心理学」についての研究を行っています。

2. 青年期の研究をしています

発達心理学では，主に，時間経過（加齢）によって生じる人間の発達の变化を研究します。また，学校心理学では，主に，学校教育における児童生徒への心理学的な援助を研究します。この中でも，私は「青年期」を対象に研究を行っています。青年期というのは，12歳頃～35歳頃の年齢を指しています。青年期は，心理面，社会面，身体面で大きな変化が起こり，自己を模索する大人への移行期にあたる時期です。そのため，この時期は，人間の発達にとって非常に重要な時期とされているのです。しかし，その分，不安・いらだち・反抗など精神の動揺が見られる不安定な時期でもあります。皆さんもまさにこの青年期の真っ只中にあるのですね。

3. 対人関係，信頼感の研究をしています

近年，青年期の若者を取り巻く環境は複雑化し，青年期の若者のストレスが増加しています。その中で，高いストレス状況に置かれた青年期の若者が，それでも健全な生活を送るためには，「重要な他者」との間に信頼関係を構築していることが重要であるとされています。皆さんも悩んでいるとき誰かに話を聞いてもらおうと安心しますよね。そこで，私は，「信頼感」を中心として，青年期の「重要な他者」である，教師関係，親子関係，友人関係についての研究を行っています。具体的には，青年期の若者が「親」「友人」「教師」をどのように信頼しているのか，その信頼感はどのように形成されるのかなど，信頼感とその関連要因を研究しています。

心理学的な青年期の対人関係や信頼感の研究に興味がある方の入学を楽しみにしています。